

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	大分県
取組市町村名 取組団体・企業名	佐伯市
取組の名称	【オンライン講座】自宅でも参加可能！味噌作りイベント
実施時期	令和2年11月14日（土）9：00～11：00
取組内容	<p>有限会社糀屋本店の麴師である浅利良得氏を講師に迎え、味噌についての講義・味噌作りの実習を行いました。佐伯市味噌作りサポーター養成講座の一環として開催しましたが、新型コロナウイルス対策として、キッチンコートで参加する方・オンラインで参加する方と分けて開催しました。オンライン講座はサポーターを目指す方以外も参加しました。</p> <p>【講義の様子】</p>  <p>【味噌作り実習の様子】</p>  

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	大分県
取組市町村名 取組団体・企業名	豊後高田市立真玉中学校
取組の名称	食の自立プロジェクト in 真玉中2020
実施時期	11月1日～11月30日
取組内容	<p>○食育ミッションの取組(4回目)～できることを増やそう!食育ミッション秋編</p> <p>今年度は、コロナ禍ということもあり、自宅で取り組める食育ミッションに取り組んでいます。年間5回を計画しており、今回は4回目です。一週間の取組みでしたが、9割の生徒が実施できました。</p> <p>どの生徒も、自分なりに工夫しており、分からないところは、家族に聞いたり調べたりして楽しく取り組んでいたようです。家族の方にも、大好評でした。</p> <div data-bbox="475 1014 762 1193"> </div> <div data-bbox="778 1014 1524 1193"> <p>《本人の感想》 お母さんに教えてもらいながら作り、途中で失敗もしたけど楽しかったです。また、おいしいと言ってもらえたのでうれしかったです。</p> </div> <p>○文化祭の食育発表 11月27日</p> <p>食の自立を目指した真玉中の取組について、保健体育部が文化祭で発表をしました。給食時間の様子(いつも完食です)。食育集会での様子(「はなちゃんのみそ汁」の視聴や、食の自立をめざした食育ミッションの呼びかけ)。取り組んだ後の生徒の感想など、自分たちの食に対する思いを全校生徒に伝えることができました。また、会場に食育ミッションの取り組んだ様子を掲示し、来場した保護者も、掲示物を熱心に見入っていました。</p> <div data-bbox="1018 1440 1313 1630"> </div> <div data-bbox="1321 1473 1513 1630"> </div> <p>○2年生 総合的な学習の時間の取組</p> <p>(テーマ) 真玉で働く人から学ぼう ～食べ物に込められた思いをつないでいこう～</p> <p>真玉の地域の食材を知り、「給食」として食べるまでに関わってくれている生産者に出会い、その思いを知ることにより、食に対する感謝の気持ちを学び、交流を深めることができました。</p> <div data-bbox="1106 1776 1385 2000"> </div> <div data-bbox="1393 1776 1536 2000"> <p>みかんの生産者、土井さん</p> </div> <p>また、学習した内容でチラシをつくり、市内の学校へ配布し、各学校からもらった感想を、生徒一人ひとりのお礼の手紙と合わせて、生産者へ伝えることができました。</p>

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	大分県
取組市町村名 取組団体・企業名	日出町
取組の名称	健康メニュー応援キャンペーンの実施
実施時期	令和2年11月1日（日）～11月30日（月）
取組内容	<p>・「食べ物を選ぶ力」の推進として、町民が生活習慣病を予防するために、減塩や野菜摂取量の増加の取り組みができる事をめざして、町内飲食店8店舗やスーパー3店舗と共同し、食環境を整備し、推進の機会としました。</p> <p>・町内飲食店では、健康メニュー（エネルギー700Kcal未満かつ食塩相当量3g未満またはエネルギー700Kcal未満かつ野菜150g以上使用のどちらかの条件を満たした料理）の提供、食事をされた方にアンケート回答とオリジナルグッズの配布や、店内に節塩（減塩）情報の提供をしていただきました。また、スーパー3店舗では、減塩味噌と減塩即席みそ汁を購入された方に粗品を差し上げ、節塩（減塩）情報の提供をしていただきました。</p> <p>・取組の周知として、SNS（Instagram）を活用し、飲食店舗にも情報共有を図っていただき、多くの働き世代への周知としました。また、町内回覧を活用して、SNSを使用しない方への周知も行いました。</p> <p>・飲食店でのアンケート回収数は333枚、スーパーでの粗品提供数は、約180件でした。新型コロナ禍でありましたが、飲食店ではまん延防止対策を実施していただき、特に40・50・60歳代の方の利用が多かったようです。</p> <p>・野菜の摂取量増加を希望する方の活用が多かったようです。</p>